



2026年2月5日  
まいばすけっと株式会社

## マルチステークホルダー方針

まいばすけっと株式会社（本部：神奈川県川崎市、代表取締役社長：岩下欽哉）は、企業経営において、株主にとどまらず、従業員、取引先、顧客、債権者、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。

その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

### 記

#### 1. 従業員への還元

当社は、経営資源の成長分野への重点的な投入、従業員の能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出した収益・成果に基づいて、「賃金決定の大原則」にのっとり、当社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを行うとともに、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資するよう、教育訓練等を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

（個別項目）

具体的には、賃金の引上げについては、社会情勢や当社の経営環境を踏まえ、労使間での真摯な対話に取り組むとともに、積極的な成長戦略および効率化、生産性の向上等に取り組みます。当社は、仲間を受け入れ、組織で学び続け、仕組みで解決し、貢献した従業員への会社収益の適正な分配、還元に努めてまいります。

教育訓練等については、従業員を尊重し、多様性を重視し、社員の職業能力の向上を支援するため、社内教育制度の他、イオングループの教育制度や外部セミナーを積極的に活用することで、専門的なスキルや経験の蓄積を促進する取組を行ってまいります。

#### 2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言の掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

・パートナーシップ構築宣言のURL

【 <https://www.biz-partnership.jp/declaration/124449-10-00-kanagawa.pdf> 】

また、消費税の免税事業者との取引関係についても、政府が公表する免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関する考え方等を参照し、適切な関係の構築に取り組んでまいります。

### 3. その他のステークホルダーに関する取組

当社は、地域社会や環境にやさしい活動を推進し、事業活動を通じて、持続可能な社会の実現につとめます。また、社会の変化を捉え、絶えず革新します。

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

2026年2月5日

まいばすけっと株式会社 代表取締役社長  
岩下 欽哉